

施工前に必ずお読みください。

## 挽板遮音直貼りフローリングの施工説明書

### ※施工前の注意点

- 本商品は無垢フローリングのテイストでありながら、遮音性能を有する非常に特殊なタイプの遮音フローリングです。表面特殊シート遮音フロアとは全く異なる性質の商品で、無垢フローリングと同等の取扱い施工が求められます。
- 本商品は遮音性能をクリアする為に、商品の裏側にフェルト（緩衝材）が一体構造となっています。釘を使わず施工をするため、施工中 施工後、生活に支障をきたさない程度のカマボコ・船底状の反りや、歩行時の沈み込みによる「ピキッ」といった感じの乾いた床鳴り音が必ず生じます。予めご了承ください。
- 商品が現場に到着したら段ボールから取り出し、結束は解かずに最低 3～4 日間周囲の環境になじませて下さい。この作業を怠ると、特に湿度 の高い時期に施工する場合は、施工時に確保したサネ同士のクリアランスが施工中に埋まってしまう恐れもあり、そうになると膨張した際の逃げ場所が壁際のクリアランスしかなくなり突き上げのリスクが高まります
- 立て掛けの保管や湿度の高い場所や直射日光の当たる場所での保管は反り、捻れ、スキ突き上げの原因になるので、必ず避けてください。
- 本商品は、天然無垢フローリングと同様に、色と柄の違いがあるので、予め仮並べし、全体のバランスがとれるよう施工してください。
- 施工前に施工現場の環境を整えてください。施工現場に雨風の吹き込みや雨漏りの無いように、ガラスサッシ・部屋囲いの取り付け完了を確認の上、施工を始めてください。
- 下地のモルタル、コンクリートは含水率 10%以下になるまで充分乾燥し、確認後に施工して下さい。地の乾燥が不十分な場合、直張り後にフローリングが水分を吸収し、膨張・突き上げ・激しい床鳴りの原因となる場合がございます。季節・環境・施工時点の気候条件により、モルタルやコンクリートの含水率は変化しますのでご注意ください。※過去に漏水や水漏れ、結露等の痕跡がないか必ず確認をお願いします。それらのリスクのある現場では本商品はお使い頂けません。
- 施工前に、不陸の調整を必ず行って頂きますようお願いいたします。凸凹がある状態でフローリングを張り込みますと、施工後の割れ・激しい床鳴りの原因となる場合がございます。

### ※施工上の注意点

- 接着剤は専用のウレタン接着剤またはエポキシ系接着剤を使用してください。  
※注）酢酸ビニール系、木工用ボンド等は使用しないでください。（推奨接着剤 コニシ株式会社 KU-928 アイカエ工業株式会社 JW-410）

- 下地のコンクリートに専用櫛を使い、必ず接着剤メーカーが推奨する塗布量をコンクリート全面に塗布してから張り込んでください。塗布量が少ない、または点付け波付けなど塗布の仕方が異なると、施工後にフローリング表面の激しい反りや激しい床鳴りを誘発します。
- サネの中に接着剤が入らぬように気をつけて施工してください。サネの中に接着剤が入ると激しい床鳴りを起こします。
- フローリング表面に接着剤が付着した場合はシンナーを含ませた布で直ちに拭き取ってください
- 張りこみの際、接着剤がフローリング裏側のフェルト（緩衝材）の内部に付着しないよう注意してください。緩衝材が固まってしまい、その部分だけが沈み込んだままとってしまい、段差が生じたり、激しい床鳴りの原因にもなります。
- 張りこみは必ず接着剤メーカーが提唱するアウトタイム以内にフローリング全面にウエイトをかけ、接着剤がコンクリートと緩衝材の裏側に均等に圧着されるよう施工してください。ウエイトをかけない場合、また接着剤のアウトタイムが過ぎてしまった場合は、フローリングがコンクリートに乗っているだけの状態となり、施工後のフローリング表面の激しい反りや激しい床鳴りを誘発します。
- 本商品は湿度の高い環境下での施工はおすすめしていません。夏場（梅雨時期）で湿度が高い環境下で施工を行う際は、室内を除湿するなど湿度管理を行ってください。
- 本商品は開封時、施工に支障を来さない反りが認められます。この点は商品の特性上避けたい点につき、商品を抑え込みながらの施工をお願いいたします。適正な施工を行えば、入居後における反り等に影響を与えるものではございません。接着剤のアウトタイム以内にウエイトをかけるなどして平らに圧着をお願いします。
- フローリングのサネは強く叩きこまず、名刺1～2枚程度のクリアランス/隙間（0.2～0.4mm）を必ず設けて施工して下さい。このクリアランスが十分に確保されないと、突き上げや激しい床鳴りの原因となりますのでご注意ください。
- 壁・柱の際は、必ず5～10mm程度のクリアランスを設け幅木で隠して下さい。ソフト巾木はNGです。
- 壁際部分はフローリングの緩衝材を剥がし、同梱のベニヤをカットしてスラブとフローリングの間に敷いてご使用ください。この作業を省略すると、壁際部分を踏んだ際に激しい床鳴り音が生じます。

#### ※施工後の注意点

- 施工後は表面保護のため、木屑・砂・ゴミを完全に除去し、養生シート等で隙間なく全面養生してください。その際フローリングに直接養生テープを使用することを避けてください。フローリング表面の塗装剥離を起こす恐れがあります。
- 施工中に雨の吹き込みによりフローリングの表面を濡らすと、突き上げや表面化粧板のハガレやシミの原因になるので、ご注意ください。

### ※使用上の注意

- フローリングの表面に、飲み物などの水分を溢し、放置した場合、フローリング表面の膨らみ、反りなどの原因となりますので、直ちに拭き取ってください。

### ※日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、乾いた布でカラ拭きしてください。汚れが取れにくい場合は、固く絞った雑巾で拭き取ってください。その後、乾いた布で水気を取ってください。
- 本商品に合った物を取扱説明書をよく読んだ上でお使いください。水気のある水性ワックスは絶対に使用しないでください。
- 自然塗装仕上げ商品の場合は必ず自然塗装対応のメンテナンス製品をご使用ください。

### ※免責事項

- 本商品は、天然無垢フローリングと同様に、特有の色ムラ、柄の違いがあるので、ご使用前に十分ご理解の上施工してください。商品の品質以外の原因での返品・交換はお受け致しかねます。
- 商品開梱時に品質上の問題が見つかった場合は施工せずに、7日以内に弊社にご連絡してください。施工後のクレームは原則としてお受け致しかねます。